

平成27年度入試（推薦入試Ⅰ）試験問題

小論文（出題意図）

《教育学部 学校教育課程Ⅱ類》

問題文は、柏木恵子『子どもが育つ条件—家族心理学から考える』の一節である。問題文は、日本の育児の特徴として指摘される「先回りする」ことが今日加速していることについて述べたもので、受験者に十分理解することができ、かつ意見を述べさせるのにふさわしい文章と考えられる。

小論文では、正確な読解力、論理的な思考力及び文章表現力を評価する。

このうち、正確な読解力については、問題文全体の要約において、全体の論旨を的確に理解しているかどうかを評価する。

論理的な思考力及び文章表現力については、「個々の文が正しく書き表されているか」、「意見を述べる際、単なる主張ではなく、根拠を示しながら論を展開する書き方がなされているか」、「全体としてどの程度の説得力をもつ文章が書けているか」の3点に基づき評価する。